

平成 25 年 6 月 20 日

国土交通大臣 殿

地域型住宅ブランド化事業 適用申請書

本申請書の内容により、地域型住宅ブランド化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称: 京の住まい雅の家

グループの名称: 京の住まい雅の家プロジェクト

平成24年度

採択グループ番号:

(平成25年度新規グループは、採択グループ番号は必要ありません)

(グループ代表者)

代表者名: 中村 幸太郎 代表者印

代表者所属先: 株式会社 ナカムラ

代表者構成員番号: VI-9

代表者住所: 京都府京都市左京区田中飛鳥井町83番地

電話番号: 0757815715

(グループ事務局)

事務局事業者名: 稲垣建材 株式会社

事務局構成員番号: III-2

事務局担当者名: 稲垣 博之 印

事務局郵便番号: 612-8332

事務局住所: 京都府京都市伏見区樽屋町998

事務局電話番号: 0756220131

事務局FAX: 0756220901

事務局担当者E-mail: hiro-@inagaki-kenzai.com

※ 平成24年度採択グループは、平成24年度に提出された適用申請書から変更点がある場合、その変更点がかかるように(文字の色を変更する、下線を引く等)記載して下さい。

■他の様式にリンクしますので、全て正確に記載してください。

1. 地域型住宅の名称(必須)	京の住まい雅の家				
2. グループの名称(必須)	京の住まい雅の家プロジェクト				
3. 地域型住宅供給対象地域(必須)	京都府近隣地域				
4. 結成年月(必須)	平成25年4月				
5. グループ代表者名(必須)	中村 幸太郎				
6. グループ代表者の所属先(必須)	株式会社 ナカムラ				
7. グループ代表者の構成員番号(必須)	VI-9				
8. グループ代表者所在地(必須)	京都府京都市左京区田中飛鳥井町83番地				
9. グループ代表者電話番号(必須)	0757815715				
10. グループ事務局事業者名(必須)	稲垣建材 株式会社				
11. グループ事務局の構成員番号(必須)	III-2				
12. グループ事務局担当者名(必須)	稲垣 博之				
13. グループ事務局郵便番号(必須)	612-8332				
14. グループ事務局所在地(必須)	京都府京都市伏見区樽屋町998				
15. グループ事務局電話番号(必須)	0756220131				
16. グループ事務局FAX番号(必須)	0756220901				
17. グループ事務局担当者E-mail(必須)	hiro-@inagaki-kenzai.com				
(構成員数) ※様式2-2の各シートからリンクする為、入力はありません。					
I. 原木供給	1	/			
II. 製材・集成材製造・合板製造	3				
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	2				
IV. プレカット	2				
V. 設計	5				
VI. 施工	21				
VII. 木材を扱わない流通					
VIII. I～VII以外の業種	2				
A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称		地域材の産地	認証制度等の名称	
	京都府産材		京都府	京都府産木材認証制度	
	合法木材		国内・国外	合法木材証明制度	
B. 平成25年度における地域型住宅の供給予定戸数等 (必須)	地域型住宅の供給予定戸数		(左記の根拠、様式2-2に記載した実績との関係等)		
	40 戸	12 戸	消費税増税の駆け込み需要とブランド事業の補助金による営業見込み拡大により長期優良住宅の供給予定戸数を平成24年実績の5割増しと設定した。		
	うち長期優良住宅				
	地域型住宅による地域材使用予定		(左記の根拠、様式2-2に記載した実績との関係等)		
600 m ³	200 m ³	共通ルールとして、本住宅には地域材を主要構造材の過半以上に使用し、羽柄材等にも積極的に活用するとしている為、左記供給量として決定した。			
うち長期優良住宅分					
C. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)					
全社に最低1戸、受注が確実視されている工務店を優先して配分。					
D. 平成24年度の執行状況 (H24年度採択グループのみ必須)	採択戸数 注4		完了実績見込み		
			竣工済		
			竣工予定		
戸		戸		戸	

注1)代表者の所属先及び事務局事業者名は略さず正式名で記載してください。例:株式会社〇(株)×

注2)郵便番号は、ハイフンありで半角入力 例:123-4567

注3)電話番号・FAXは、ハイフンなしで半角入力 例:0123456789

注4)採択戸数は最終的な配分戸数を記入して下さい。

注1		注2			注3		平成24年(1月~12月)実績
県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	
I. 原木供給					構成員数:	1	地域材(丸太)供給量(m ³)
26	I - 1	株式会社八木木材市場		629-0163	南丹市八木町玉ノ井両ヶ谷1	0771422225	30,000 m ³
	I - 2						m ³
	I - 3						m ³
	I - 4						m ³
	I - 5						m ³
	I - 6						m ³
	I - 7						m ³
	I - 8						m ³
	I - 9						m ³
	I - 10						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)

注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)

※) 業種(I、II...)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※) 業種(I、II...)毎に、平成24年(1月~12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。

※) I~VII以外の業種の構成員がある場合は、VIIIに記載してください。

※) 国有林から原木を調達する場合など、原木供給事業者名を特定できない(グループ構成員として記載できない)が、地域材の調達手続きが明確な場合は、その旨を任意様式において説明してください。

※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

注1			注2			注3			
県番号	構成員番号		事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成24年(1月～12月)実績	
II. 製材・集成材製造・合板製造						構成員数:	3	生産量	うち該当地域材
34	II	- 1	中国木材株式会社		737-0134	呉市広多賀谷3-1-1	0823717147	1,093.433 m ³	1,093.433 m ³
28	II	- 2	株式会社オーケンウッド		669-3404	丹波市春日町牛河内325-1	0795740052	10,500 m ³	3,000 m ³
28	II	- 3	株式会社大野製材所		671-2113	姫路市夢前町古知之庄198	0793361362	6,000 m ³	600 m ³
	II	- 4						m ³	m ³
	II	- 5						m ³	m ³
	II	- 6						m ³	m ³
	II	- 7						m ³	m ³
	II	- 8						m ³	m ³
	II	- 9						m ³	m ³
	II	- 10						m ³	m ³
	II	-						m ³	m ³
	II	-						m ³	m ³
	II	-						m ³	m ³
	II	-						m ³	m ³
	II	-						m ³	m ³
	II	-						m ³	m ³
	II	-						m ³	m ³
	II	-						m ³	m ³
	II	-						m ³	m ³
	II	-						m ³	m ³
	II	-						m ³	m ³
	II	-						m ³	m ³
	II	-						m ³	m ³
	II	-						m ³	m ³
	II	-						m ³	m ³
	II	-						m ³	m ³

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
 注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)
 注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)
 ※) 業種(Ⅰ、Ⅱ・・・)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、Ⅵ. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。
 ※) 業種(Ⅰ、Ⅱ・・・)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
 ※) Ⅰ～Ⅶ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷ以降に記載してください。
 ※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。
 ※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

<グループ構成員記入用リスト> Ⅲ. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)

<様式 2-2・Ⅲ>

注1		注2			注3		平成24年(1月~12月)実績	
県 番号	構成員 番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	木材供給量	うち該当地域材
Ⅲ. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)						構成員数:	2	
13	Ⅲ-1	ジャパン建材株式会社		136-8405	江東区新木場1-7-22	0355343711	140,000 m ³	5,500 m ³
26	Ⅲ-2	稲垣建材株式会社		612-8332	京都市伏見区樽屋町998	0756220131	5,400 m ³	580 m ³
	Ⅲ-3						m ³	m ³
	Ⅲ-4						m ³	m ³
	Ⅲ-5						m ³	m ³
	Ⅲ-6						m ³	m ³
	Ⅲ-7						m ³	m ³
	Ⅲ-8						m ³	m ³
	Ⅲ-9						m ³	m ³
	Ⅲ-10						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)

注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)

※) 業種(Ⅰ、Ⅱ・・・)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、Ⅵ. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※) 業種(Ⅰ、Ⅱ・・・)毎に、平成24年(1月~12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。

※) Ⅰ~Ⅶ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷ以降に記載してください。

※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

注1			注2			注3			
県番号	構成員番号		事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成24年(1月～12月)実績	
IV. プレカット					構成員数: 2		プレカット戸数	うち長期優良住宅	
25	IV	- 1	ポラテック西日本株式会社		520-3405	甲賀市甲賀町隠岐2403-17	0748886551	21,307 戸	1,077 戸
28	IV	- 2	株式会社南商店		652-0882	神戸市兵庫区芦原通2-1-14	0786522678	3,115 戸	803 戸
	IV	- 3						戸	戸
	IV	- 4						戸	戸
	IV	- 5						戸	戸
	IV	- 6						戸	戸
	IV	- 7						戸	戸
	IV	- 8						戸	戸
	IV	- 9						戸	戸
	IV	- 10						戸	戸
	IV	-						戸	戸
	IV	-						戸	戸
	IV	-						戸	戸
	IV	-						戸	戸
	IV	-						戸	戸
	IV	-						戸	戸
	IV	-						戸	戸
	IV	-						戸	戸
	IV	-						戸	戸
	IV	-						戸	戸
	IV	-						戸	戸
	IV	-						戸	戸
	IV	-						戸	戸
	IV	-						戸	戸
	IV	-						戸	戸

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)

注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)

※) 業種(I、II…)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※) 業種(I、II…)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。

※) I～VII以外の業種の構成員がある場合は、VIII以降に記載してください。

※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※) <様式4>適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

注1		注2			注3			平成24年(1月～12月)実績	
県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	木造住宅設計戸数	うち長期優良住宅	
V. 設計					構成員数:	5			
26	V-1	有限会社デセオ		603-8474	京都市北区大宮薬師山東町31-1	0754921483	4戸	0戸	
26	V-2	株式会社大庭工務店		617-0828	長岡京市馬場図所19-2	0759530088	3戸	0戸	
26	V-3	多田設計工房一級建築士事務所		614-8349	八幡市橋本糸ヶ上37-13	0755857807	3戸	0戸	
26	V-4	株式会社ナカムラ中村一級建築士事務所		606-8226	京都市左京区田中飛鳥井町83	0757815715	2戸	0戸	
26	V-5	garDEN株式会社		603-8487	京都市北区大北山原谷乾町43-78	0754067778	1戸	0戸	
	V-6						戸	戸	
	V-7						戸	戸	
	V-8						戸	戸	
	V-9						戸	戸	
	V-10						戸	戸	
	V-						戸	戸	
	V-						戸	戸	
	V-						戸	戸	
	V-						戸	戸	
	V-						戸	戸	
	V-						戸	戸	
	V-						戸	戸	
	V-						戸	戸	
	V-						戸	戸	
	V-						戸	戸	
	V-						戸	戸	
	V-						戸	戸	
	V-						戸	戸	
	V-						戸	戸	
	V-						戸	戸	

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
 注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)
 注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:000000000000)
 ※) 業種(I、II...)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。
 ※) 業種(I、II...)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
 ※) I～VII以外の業種の構成員がある場合は、VIII以降に記載してください。
 ※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。
 ※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

<グループ構成員記入用リスト> VI. 施工

注1		注2			注3		注4				注5	
県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成24年(1月～12月)実績				補助金の活用実績	被災地に該当
VI. 施工 (元請の年間新築住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5～10事業者程度以上)					構成員数: 21		元請の新築住宅供給戸数		うち木造の長期優良住宅		○	○
							H24年実績	直近3年平均	H24年実績	直近3年平均		
26	VI-1	株式会社亀田工務店		607-8308	京都市山科区西野山桜ノ馬場町11-6	0755936090	10戸	10戸	0戸	0戸	○	
26	VI-2	有限会社秀建		606-8136	京都市左京区一乗寺東浦町25	0757816682	10戸	8戸	3戸	1戸	○	
25	VI-3	山手工房株式会社		520-0043	大津市中央4-5-33 SKビル3階	0775101835	6戸	3戸	0戸	0戸		
26	VI-4	有限会社KEIJI		601-1462	京都市伏見区小栗栖森本町20-119	0755751510	5戸	5戸	2戸	1戸	○	
26	VI-5	有限会社デセオ		603-8474	京都市北区大宮薬師山東町31-1	0754921483	4戸	13戸	0戸	0戸		
26	VI-6	株式会社大庭工務店		617-0828	長岡京市馬場箇所19-2	0759530088	3戸	10戸	0戸	1戸	○	
26	VI-7	株式会社坂井工務店		601-8174	京都市南区上鳥羽清井町74-2	0756912976	3戸	3戸	0戸	0戸	○	
26	VI-8	有限会社山中工務店		606-0011	京都市左京区岩倉西宮田町90	0754910738	2戸	4戸	0戸	0戸		
26	VI-9	株式会社ナカムラ		606-8226	京都市左京区田中飛鳥井町83	0757815715	2戸	3戸	0戸	0戸		
26	VI-10	穂積工務店有限会社		607-8022	京都市山科区四ノ宮小金塚8-118	0755927456	1戸	5戸	1戸	1戸	○	
26	VI-11	株式会社谷元工務店		604-8832	京都市中京区壬生下溝町36	0753113626	1戸	3戸	0戸	0戸		
26	VI-12	辻工務店		615-0923	京都市右京区梅津中倉町7-7	0753927461	1戸	3戸	0戸	0戸		
26	VI-13	株式会社吉中建設		617-0845	長岡京市下海印寺東条10-2	0759535086	1戸	3戸	0戸	1戸		
26	VI-14	株式会社洛		606-0057	京都市左京区上高野池ノ内町9-16	0757114484	1戸	2戸	0戸	0戸		
26	VI-15	有限会社大下工務店		603-8487	京都市北区大北山原谷乾町101-36	0754627062	1戸	1戸	0戸	0戸		
26	VI-16	株式会社片山工務店		607-8422	京都市山科区御陵封ジ山町1-9	0755810338	1戸	1戸	0戸	0戸		
26	VI-17	garDEN株式会社		603-8487	京都市北区大北山原谷乾町43-78	0754067778	1戸	1戸	0戸	0戸		
26	VI-18	株式会社オプス・コーポレーション		612-8456	京都市伏見区中島中道町19	0756054661	1戸	1戸	0戸	0戸		
26	VI-19	株式会社富岡工務店		612-8432	京都市伏見区深草柴田屋敷町21-8	0756414492	0戸	1戸	0戸	0戸	○	
26	VI-20	有限会社古川工務店		601-8475	京都市南区八条内田町93-6	0756917484	0戸	1戸	0戸	0戸		
26	VI-21	株式会社太田工務店		606-0024	京都市左京区岩倉花園町292-23	0757912937	0戸	0戸	0戸	0戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)

注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)

注4) 過去に地域型住宅ブランド化事業や木のいえ整備促進事業等、長期優良住宅の整備に対する補助を受けたことがある場合は○を付けて下さい。

注5) ※「被災地」については、「施工」の事業者の主たる事業所(本店)が、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づく「特定被災区域」に存する場合、○を付けて下さい。

参照:内閣府HP(<http://www.bousai.go.jp/2011jyosei-tokutei.html>)

※) 業種(I、II...)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※) VI. 施工については、所在地は本社の情報、戸数については支社や営業所等を含む会社全体の戸数を記入してください。また、「直近3年平均」とは平成22年から24年の3カ年における1年当たりの平均を記載して下さい。

※) 業種(I、II...)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。

※) I～VII以外の業種の構成員がある場合は、VIII以降に記載してください。

※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※) <様式4>適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

<グループ構成員記入用リスト> VII. 木材を扱わない流通

<様式 2-2-VII>

注1		注2			注3		
県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	備考
VII. 木材を扱わない流通					構成員数:	0	
	VII-1						
	VII-2						
	VII-3						
	VII-4						
	VII-5						
	VII-6						
	VII-7						
	VII-8						
	VII-9						
	VII-10						
	VII-						
	VII-						
	VII-						
	VII-						
	VII-						
	VII-						
	VII-						
	VII-						
	VII-						
	VII-						
	VII-						
	VII-						
	VII-						
	VII-						
	VII-						
	VII-						
	VII-						
	VII-						
	VII-						
	VII-						

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
 注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)
 注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:000000000000)

※) 業種(I、II…)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI.施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※) 業種(I、II…)毎に、平成24年(1月~12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。

※) I~VII以外の業種の構成員がある場合は、VII以降に記載してください。

※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

<グループ構成員記入用リスト>

VIII. I～VII以外の業種
(畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等)

<様式 2-2・VIII>

注1	注2				注3		
県 番号	構成員 番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	備考
VIII.					構成員数:	2	
26	VIII-1	まつもと瓦店		606-8163	京都市左京区一乗寺中ノ田町15-7	0757237499	瓦の供給
26	VIII-2	磯垣タタミ		603-8152	京都市北区鞍馬口通室町東入小山町225	0754416500	畳の供給
	VIII-3						
	VIII-4						
	VIII-5						
	VIII-6						
	VIII-7						
	VIII-8						
	VIII-9						
	VIII-10						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						
	VIII-						

- 注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- 注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)
- 注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:0000000000)
- ※) 業種(I、II…)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。
- ※) 業種(I、II…)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
- ※) I～VII以外の業種の構成員がある場合は、VIII以降に記載してください。
- ※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。
- ※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) 京の住まい雅の家	(地域型住宅供給対象地域) 京都府近隣地域
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) 京の住まい雅の家プロジェクト	(結成年月) 平成25年4月
3. 平成24年度のグループ番号 (必須)	0 - 0 - 0	注1

4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み

ア. 特徴あるブランド化の目標設定 (必須)

【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

a. 【京の住まい雅の家が目指す住宅】
京都の住宅はうなぎの寝床とよばれるような間口が狭く奥行きが深い間取りが多くみうけられる。川床、打水など自然に調和した習慣があり趣のある文化の薫る地域でもある。そこで京都の風土と歴史を踏まえ、ゆとりと趣のある家づくりをコンセプトとして提案していきたいと考えております。

以上の点を考慮し、本グループでは、長く安心して住み、京都の景観や町並みも調和した和を基調とした優雅さのある家づくりを目指すものと致します。さらに地域産業の活性化をする為にも主に京都府産材を中心とした木材の有効な活用を推進します。
さらに京都の伝統の技「京の名工」の畳、昔ながらの瓦、屋根の上の守り神の鍾馭さん、窓の格子等を取り入れます。

- 京の住まい雅の家として、和を基調とした京都の伝統や歴史を取り入れた町並みになじむ家とする。
- 京の伝統と文化の薫る住宅として、格子や瓦、畳や内装建具を推奨します。
- 夏は暑く冬は寒いという地域性を配慮し、軒を延ばした家(軒出600mm、ケラハ出450mm)以上とし、開口部はLow-eガラスを標準とする。
- 省エネ基準として熱損失係数計算(Q値)を全棟計算し、断熱性を数値化する。
- 耐震性については基礎巾150mm以上、24mm以上の剛床工法(2階床面)とする。
- 地域産業の促進のため、本グループの構成員である京の伝統ある住宅建具等の資材を畳、格子、和瓦、鍾馭さんなどを推奨する。
- 地産地消としておもに京都府産材を活用した家づくりを推進する。

※ 詳細につき別紙追加資料(様式3-1・ア)を申請する。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
上記を踏まえた地域型住宅の特徴等(性能や地域性等)における共通ルール(任意)	耐震性については基礎巾150mm以上、24mm以上の剛床工法(2階床面)とする。	設計図書を確認し事務局にて確認する。
	省エネ基準として熱損失計算(Q値)を全棟計算する。	熱損失計算書添付し事務局にて確認する。
	地域振興のため地域材の活用を図り、また構成員からの地域資材等を積極的に活用する。	京の住まい雅の家の証明書に記載する。

イ. 効率的で持続性のある住宅生産体制の整備 (a 必須)

【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

a. 【住宅生産体制と品質維持に向けた取組】
地域材の仕入れについては、京都府産材等の認証制度、証明制度を利用し、購入者への地域材への知名度の向上に努めるものとします。

- あらかじめ使用量の多い建材については、供給業者と協力してリストなどを活用し円滑な供給体制を構築の推進につとめる。
- 設備機器、断熱材メーカー、流通業者と連携し、長期優良住宅の建材購入について安定した購入を図る。
- 独自の長期マニュアルにより施工商品の単一化を図る。
- コストダウンのために、長期優良住宅資材リストを参考にして共通資材の設定をすすめる。

b. 【住宅生産体制における信頼向上に資する取り組み】
住宅購入者へ「雅の家証明書」の発行をおこない信頼性の住宅の性能等に対する信頼性を向上させる。長期優良住宅の技術基準及びその他の法令を遵守し、瑕疵保険やフラット35などの検査を活用することにより施工工程の透明性と明瞭化を図ります。

- 建築基準法、その他法令を遵守し 京都の景観等も考慮した設計を推進する。
- 施工に関しては、住宅金融支援機構(フラット35)木造住宅工事仕様書の基準を積極的に活用する。
- 「京住まいの家 標準お見積り価格表」の作成を行い、活用することにより明瞭な提示説明につとめる。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
上記の住宅生産の合理化・効率化に資する取組、安定供給の長期維持体制、グループの信頼向上に資する取組における共通ルール(任意)	施工の各工程ごとに、現場施工写真の撮影を義務付け、施工主への開示により、信頼向上につとめる。	現場写真による確認をおこなう。
	標準お見積り価格表の作成と活用し明瞭な提案につとめる。	事務局によりお見積書の作成。

注1) 平成24年度採択グループのみ記載してください。

※) それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整し、<様式3-1>は2枚以内として下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) 京の住まい雅の家	(地域型住宅供給対象地域) 京都府近隣地域
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) 京の住まい雅の家プロジェクト	(結成年月) 平成25年4月
3. 平成24年度のグループ番号 (必須)	0 - 0 - 0	注1

4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備 (a 必須)

【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

a. 【長く安心して住める家にむけた住宅履歴管理について】
国土交通省「登録住宅履歴情報蓄積システム」のいえかるてを活用し、第三者登録機関による物件の情報管理を行い、30年の履歴管理にも活用することにより、「家まもり」として購入者へ適切なメンテナンスを提案するものとします。

- メンテナンス、点検については 共通の維持管理計画書を用いることで、住宅居住者への明瞭かつ適切な報告をおこなう。
- 住宅履歴管理システム(いえかるて)を利用することで、第三者機関による履歴情報の管理をおこなう。
- 施工事業者等への定期点検時期の配信システムにより、点検、メンテナンスの定期的な実施をおこなう。(1年・3年・5年・10年・20年・30年)
- 提携の履歴管理システムへの加入を義務付け、事務局を含めたグループ全体として、メンテナンスと補修の体制を構築する。

a. 【施工事業者の廃業や形態の変化に対する対応について】
今後30年の履歴管理等を継続的に提供するために、本グループとして、施工事業者等が施主への信頼確保のため以下の対応を行うものとします。

- 施工の段階では、グループ内の工務店が中心となり各構成員が連携し迅速な対応に努める。
- 消費者・購入者・施主などの問合せに対しては、グループ内に相談窓口を設けて、適切な対応につとめる。
- 住宅瑕疵担保保険および、地盤調査を必ず行い、施主への報告を義務づけるものとする。
- 維持管理において、担当事業者の倒産、廃業した場合には、事務局が中心となりグループ内の工務店が引き継ぐものとする。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
グループの長期にわたる住宅維持管理体制における共通ルール (任意)	グループ共通の維持管理計画書に基づく点検チェックシートにより、定期的な点検の実施につとめる。	維持管理計画書の確認をおこなう。
の保存方法 (任意)	国土交通省「登録住宅履歴情報蓄積システム」のいえかるてでの情報の共有の利用推進をはかる。	住宅履歴情報登録証明書の確認を行なう。

エ. グループの技術力の向上 (a 必須)

【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

a. 【技術力の向上の取り組み】
今回の構成メンバーにおいては、長期優良住宅への取組みの経験がない工務店が多数含まれており、施工技術、知識の向上に向け以下の取組みを行なうものとします。

- 京の住まい雅の家プロジェクト事務局が中心となって、各種セミナー勉強会を定期的に開催を予定する。(2ヶ月に1回程度)
- 省エネ改正に対応するため 省エネ施工技術者セミナーの受講を修了書の取得につとめる。
- 地域材、建材、資材の研修会を企画予定する。(年に1回程度)
- 国策や補助金、セミナーについてのセミナー等も開催し幅広い提案力の向上をめざす。

b. 【新たな技術等の導入、地域の文化との調和に関する取り組み】
住宅政策における省エネ改正と低炭素化に向けて積極的に対応するため以下の取組みを行なうものとします。
京都伝統と文化承継のため地域業と連携につとめます。

- HEMSを搭載するスマートハウス、太陽光発電システムおよび蓄電池をオプションとして推奨する。
- 2020年省エネ基準への適合義務化に向けて当グループは積極的に勉強会を行い、省エネ住宅を標準仕様に向けた提案を促進する。
- お施主様の予算・要望に合わせて、資金提案をおこなうため明瞭な価格設定と補助金等の理解説明につとめる。
- 地域の異業種との交流会に参加し、地域社会との連携につとめる。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
グループの技術力の向上における共通ルール (任意)	定期的な勉強会・見学会の実施をする。	事務局が中心となり企画・案内する。

注1) 平成24年度採択グループのみ記載してください。
 ※) それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。
 ※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 京の住まい雅の家	(地域型住宅供給対象地域) 京都府近隣地域
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 京の住まい雅の家プロジェクト	(結成年月) 平成25年4月
3. 平成24年度のグループ番号(必須)	0 - 0	注1

4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み

オ. 地域産業の活性化(a, 必須)

【平成25年度における対応方針】(平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

a. 【地域材の具体的な使用部位とその使用量】

地域型住宅「京の住まい雅の家」では地域材を積極的に活用し、地域に貢献できる家づくりを目指し、地域型住宅の消費者への安心と信頼性を向上していきます。

- 地域材を主要構造材(土台・柱・梁・桁)の過半以上に使用する。
- 羽柄材、造作材、仕上材にも地域材を積極的に活用し、地域の加工品も積極的に推奨する。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
-------------------	---------	--

地域材利用に関する共通ルール(必須)	主要構造材(柱、梁、桁、土台)の過半に地域材を使用する	産地証明書、合法木材証明書、納品書等を添付。
--------------------	-----------------------------	------------------------

b. 【使用する地域材情報のグループ構成員による共有方法】

本グループが今季予定される物件数(需要)を設定し、地域材の価格を決定しています。価格に変動があった場合、速やかに事務局が中心となって施工業者に情報を発信します。

c. 【地場産業(瓦、畳、襖等)・地場産材等の積極的な活用】

京都の伝統や歴史を取り入れ、気候、風土と調和した住宅として 本グループの構成員から供給された地域材の格子や畳、和瓦、鍾馭さんなどから必ず一つは採用します。(造作、格子等については、京都府産材を使用し、畳や和瓦などは構成員からの供給されたものなど)

d. 【地域の街なみ・景観ガイドライン等との整合性】

「京の景観ガイドライン」は景観政策で実施している建築物や屋外広告物に関する規制等を分かりやすく示した手引書としてまとめたものです。内容は「建築物編」と「広告物編」で構成しており、それぞれのデザイン基準や手続について事例を交えて解説しています。本グループはこの「京の景観ガイドライン」に適合するように努め、まちなみ保全新築住宅計画の設定にそった家づくりを目指します。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
-------------------	---------	--

地域材情報の共有、地場産業等の積極的活用、街並みガイドライン等に関する共通ルール(任意)	京町の町並みを配慮し、軒を延ばした家(軒出600mm、ケラバの出450mm)以上とする。本グループの地場産業の構成員から畳、格子、和瓦、鍾馭さん等を必ず一つ使用する。	設計図書・写真等を確認。
--	---	--------------

その他(任意)

【平成25年度における対応方針】(平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

【補足1】

○ 京の住まいの家はまず、県産材の活用推進と中小工務店が主になり長期優良住宅への取り組みを実行することにより当会の地域型ブランド住宅について理解と認知度を高め、地域消費者への高品質な地域住宅の供給をグループとして一丸となり取り組みます。

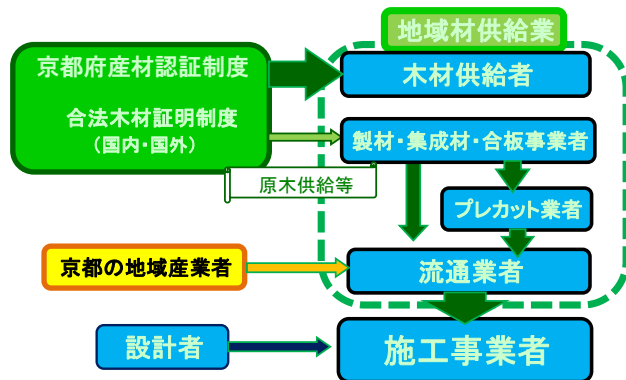
○ さらに、供給量の安定供給が見込めない場合や繁忙期で納期間に合わない等にも対応するため、合法木材の一部においては、産地・出荷者が多岐にわたり原木供給者の特定が困難な場合が多々ある。この為、製材・集成材・合板グループに所属する出荷者による合法性の証明によって代替することといたします。

※ 原木供給業者が海外であるため本申請において、念書の入手が不可能であったため原木供給者の登録を行っていない。

- (1) 以下に該当する認定制度に基づく証明書の添付
PEFC森林認証制度: 森林経営の持続性や環境保全への配慮などについて民間の第三者機関により認証された森林から算出される木材、木製品。
- (2) 原木の算出国がわかる書類のひな形の添付。

上記資料につき別紙 様式3-3の4その他 追加資料として申請いたします。

京の住まい雅の家プロジェクト 地域材供給フロー



注1) 平成24年度採択グループのみ記載してください。

※) それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

※) グループの取組に関する補足説明は、様式3-3の「その他」の欄に記載してください。

グループ構成員の追加申請

グループ番号	03-0403-0317	グループ名称	京の住まい雅の家プロジェクト
--------	--------------	--------	----------------

追加構成員リスト		注6		注7								
県番号	No	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	被災地	補助金活用実績	平成24年(1月~12月)実績			
I. 原木供給								地域材(丸太)供給量(m)				
	I-1									m		
	I-2									m		
	I-3									m		
	I-4									m		
	I-5									m		
II. 製材・集成材製造・合板製造								生産量		うち該当地域材		
	II-1								m	m		
	II-2								m	m		
	II-3								m	m		
	II-4								m	m		
	II-5								m	m		
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)								木材供給量		うち該当地域材		
	III-1								m	m		
	III-2								m	m		
	III-3								m	m		
	III-4								m	m		
	III-5								m	m		
IV. プレカット								プレカット戸数		うち長期優良住宅		
	IV-1								戸	戸		
	IV-2								戸	戸		
	IV-3								戸	戸		
	IV-4								戸	戸		
	IV-5								戸	戸		
V. 設計								木造住宅設計戸数		うち長期優良住宅		
	V-1								戸	戸		
	V-2								戸	戸		
	V-3								戸	戸		
	V-4								戸	戸		
	V-5								戸	戸		
VI. 施工								元請の新築住宅供給戸数		うち木造の長期優良住宅		
								平成24年実績		直近3年平均	平成24年実績	直近3年平均
26	VI-1	株式会社シーズン		604-8383	京都市中京区西ノ京小堀町2番地4	0758120001			15戸	17戸	8戸	7戸
26	VI-2	東住宅株式会社		616-8336	京都市右京区嵯峨嵯峨崎蛸屋町8番地の5	0758641006			0戸	0戸	0戸	0戸
	VI-3								戸	戸	戸	戸
	VI-4								戸	戸	戸	戸
	VI-5								戸	戸	戸	戸
VII. 木材を扱わない流通												
	VII-1											
	VII-2											
	VII-3											
	VII-4											
VIII. その他()												
	VIII-1											
	VIII-2											
	VIII-3											
	VIII-4											

■記載上の注意

- 注1) グループNoの欄は、「平成25年度地域型住宅ブランド化事業に関するグループの採択の結果について(採択通知)別紙」記載のグループ番号を記入してください。(例:03-0XXX-0\$\$\$)
- 注2) 事業者名、代表者名、郵便番号、所在地、電話番号は、「様式2-3確認念書」に記載の内容を正確に転記してください。
- 注3) 県番号の欄は、「県番号」のシートを参照して入力してください。
- 注4) 郵便番号は、半角文字で、ハイフオン付きで入力してください。(例:000-0000)
- 注5) 電話番号は、半角文字でハイフオンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)
- 注6) 「被災地」の欄については、「VI施工」の事業者について、主たる事業所(本店)が、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づく「特定被災区域」に存する場合、○を付けて下さい。参照:内閣府HP (<http://www.bousai.go.jp/2011jyousei-tokutei.html>)
- 注7) 「補助金活用実績」の欄については、「VI施工」の事業者について、過去に、地域型住宅ブランド化事業や木のいえ整備促進事業等、長期優良住宅の整備に対する補助を受けたことがある場合は○を付けてください。なお、平成24年度地域型住宅ブランド化事業については、補助金の交付はまだなされていなくても、補助金交付決定が下りている事業者については、○を付けてください。
- 注8) 構成員は本社を登録してください。すなわち、所在地は本社の情報、実績は支社や営業所等を含む会社全体の実績を記入してください。また、「直近3年平均」とは平成22年から24年の3力年における1年当たりの平均を記載して下さい。
- 注9) 複数の業者がある場合、業種(I、II...)毎に、平成24年(1月~12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
- 注10) I~VII以外の業種の構成員がある場合は、VIIIその他に記載してください。()内に業種名を記入ください。
- 注11) 行が不足する場合は、行末に追加して下さい。
- 注12) この用紙の大きさは、日本工業規格A4としてください。